

# 多摩区

多摩区の中心登戸のまちで、長年、土地区画整理事業が進められています。どんなまちになるのか楽しみです。まちが新しく生まれ変わるときに、住民はどのようにまちづくりに参加しているのか、取り組みを紹介します。

## 登戸をみんなで楽しいまちにしよう！

### 新しく生まれ変わるまち ～土地区画整理事業～

多摩区の登戸駅と向ヶ丘遊園駅の周辺の地域は、昔の津久井街道沿いにできたまちで、区役所や図書館などもある多摩区の中心地区です。でも、古くからのまちなので、道は細く下水道なども整備されていませんでした。そこで、1988年(昭和63年)に川崎市は、土地区画整理事業でまちづくりをすることに決定しました。

昔から住んでいる家を引っ越したりするのは大変だけど、みんなが一緒にやらないとまちは良くなりません。現在は工事中でも、将来はきっときれいなすばらしいまちに生まれ変わでしょう。

#### ●土地区画整理事業ってなあに？

土地区画整理事業の仕組み

空から見た写真

●赤色の線: 区画整理が完了したところ (2012年1月現在)  
●黄色の線: 区画整理が完了していないところ

まちづくり事例だよ！

#### ●みんなでまちのことを考えてるよ

せっかく新しくなるまちだから、きれいで住みよい、楽しいまちにしたいですね。登戸では、地元の住民や学者や市役所の人たちが一緒になって知恵を出し合い、新しいまちをどのようにしていくかを考えています。例えば、水や緑などの自然を残したり、歴史を伝える工夫をしたり、駅前や商店街にお店を集めたり…。また、建物の高さや色合いのルールを決めて、きれいなまちの景色をつくりだす工夫も相談しています。

かつての登戸の商店街は、地域コミュニティの中心でした。しかし、区画整理にはたくさんの時間がかかることや、店主の高齢化、後継ぎが見つからないことなどが問題になっています。区画整理が完了してまちの様子が変わったとき、個性を大切にしたい特徴ある登戸のまちになっているといいですね。新しいまちを魅力的にするには、どんなことができるかな？みんなで話し合ってみましょう。

# 人が集まる楽しいまちに ~のぼりとゆうえん隊~

「まちが変わっていく今こそ、住んでいる人たちが“自分たちのまちは、自分たちでつくる”という気持ちを持つことが大切なんだ!」と、登戸のまちを魅力的にするために、いろいろなことにチャレンジしている「のぼりとゆうえん隊」という住民のグループがあります。自分たちの手で元気なまちにするために、商店街で催しを企画したり、いろいろな人を集める楽しい活動をたくさん行っています。

## ●もっと登戸を好きになってほしい!

みんなをワクワクさせるような体験を作り出そう、という「のぼりとまちなかアートプロジェクト」を行っています。

第3弾の「ノボリのまちを受信する」では、まちのお店120軒を地元のこどもたち1051人が「このお店はどんなところ?こんな色が合うかな?」と考えながらデザインし、まちの中に展示しました。遊びに来たまちの人たちは、こどもたちが作ったお店とともに、まちの中の本物のお店や街なみをじっくり眺めていました。「うちのお店はどんなデザインかな?」と、お店の店長さんたちもうれしそうでした。

このような出来事を積み重ねて、登戸を「楽しいわがまち」にすることを目指しています。みんなで作った思い出は、まちが変わってもみんなの記憶として残ることでしょう。

### のぼりとまちなかアートプロジェクト

- 第1弾:たまかんさよならパーティ(2006年)
- 第2弾:ノボリト・アート・ストリート(2007年)
- 第3弾:ノボリのまちを受信する(2008年)

\*アーティスト山本耕一郎さんのプロジェクト



ミニチュアのお店がならんだ、第3弾当日の様子

## トピックス6 みんなの桜を守ろう! ~二ヶ領用水宿河原堀を愛する会~

多摩区宿河原を流れる二ヶ領用水沿いには、見事な桜並木が続いており、桜の名所として市民に親しまれています。地域の大切な財産である二ヶ領用水宿河原堀を、次の世代に守り伝えるために、町内会、PTAなどの多数の住民が集まって、まちづくりを行っています。

### ★どんな活動をしているの?

年長いていく桜並木や、勝手に捨てられるゴミ問題など、二ヶ領用水沿いの管理に悩んでいた住民が、みんなの二ヶ領用水宿河原堀を守っていくための活動を開始しました。どんなまちにしたいのかをみんなで話し合い、その実現に向けて、それぞれのグループで活動しています。

- ①環境部会…二ヶ領用水周辺の清掃や、地区内の花だんに花を植えています。
- ②ガイドマップ部会…二ヶ領用水や宿河原の自然、歴史、建物などの魅力を紹介するガイドマップを作っています。
- ③イベント部会…まちを盛り上げるために祭りや盆踊りなどの企画、運営をしています。
- ④広報部会…活動内容を広報するために「愛する会たより」を発行しています。

### ★美しい風景を保全するためには、どんな建物がいいのかな?

二ヶ領用水宿河原堀を愛する会の中では、桜並木の美しい風景を守っていくために、建物に関する決まりごとが必要だ、という意見がありました。清掃やイベント活動の他に、二ヶ領用水沿いの建物のルールづくりなどの、景観に関するまちづくりの取り組みを進めています。



みんなのまちを守るために、みんなで活動することが大切なんだね!



まちづくり事例だよ!